

## 平成 21 年度観測地球物理学演習 A および B 実施要領

観測地球物理学演習 A(科目番号 2406)および、観測地球物理学演習 B(科目番号 2407)を下記の要領で実施します。この演習は別府の理学研究科附属地球熱学研究施設および阿蘇の地球熱学研究施設火山研究センターにおいて集中演習として実施されます。

観測地球物理学演習 A と B は別科目として単位認定がされます。両演習は日程的に連続していますので、両演習に参加することができます。

参加希望の方は、6月25日(木)までに、**理学研究科地球物理学教室事務室**(理学研究科1号館1階)まで申し込みください。なお、実習の関係上20名を超えると調整いたします。

演習 A,B の問い合わせ先：

竹村恵二 ([takemura@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp](mailto:takemura@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp))

古川善紹 ([furukawa@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp](mailto:furukawa@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp))

参加者説明会を7月16日(木)12時15分から、理学研究科1号館4階地球物理セミナー室2(部屋番号462)で予定しています。参加者は必ず出席してください。

### 実 施 要 領

#### 1. 観測地球物理学演習 B (演習場所：大分県別府周辺)

日程：7月28日(火)～7月30日(木)

内容：

- ・ 地形・地質を読む：火山の地形・地質の観察、地溝帯・活断層系の構造観察
- ・ 水を読む：地熱現象・地熱環境の観察、温泉水の採取と化学分析
- ・ 岩石を読む：岩石の顕微鏡観察、肉眼観察、分析実習または機器見学

7月28日(火)8時半までに地球熱学研究施設(別府)集合後、説明、野外見学・試料採取を行う。

7月29日(水)、7月30日(木)はメンバー表に基づき、各実験室に移動し室内演習  
演習時間帯は9時から12時までと1時半から4時半(または1時から4時)まで  
7月30日午後5時までには解散の予定。

観測地球物理学演習Aの受講者(阿蘇へ行く学生の場合)は、7月30日の演習終了後、九州横断特急で阿蘇へ移動。

なお、実習期間中の7月28日および29日の宿泊は、地球熱学研究施設で準備します。  
また、その前後7月27日および7月30日に地球熱学研究施設に宿泊することが可能です。

#### 別府への移動手段

飛行機利用： 伊丹から大分空港まで約1時間、大分空港から別府まで約1時間

JR利用： 京都 小倉 別府 新幹線、特急を利用すると約4時間半

関西汽船利用（船中泊）： 大阪南港 別府港（7月27日18:50の便を利用し、  
7月28日午前6:40に到着）

費用 交通費： 自己負担

食費： 自己負担

宿泊費： 地球熱学研究施設での宿泊は、シーツ代等として、全期間で1000円程度  
負担いただきます。

別府連絡先

地球熱学研究施設 竹村恵二

e-mail takemura@bep.vgs.kyoto-u.ac.jp

Tel. 0977-22-0713（内線12）

## 2. 観測地球物理学演習 A（阿蘇）（演習場所：熊本県阿蘇火山周辺）

日程：7月30日（木）～8月2日（日）

内容

- ・ 大気を測る：バルーンを用いた気流観測
- ・ 大地を測る：水準測量、GPS 測量、三角測量、観測坑道見学（傾斜計、伸縮計）  
のうちから1ないし2テーマ
- ・ 地下を測る：磁場測定、比抵抗測定、地震観測点見学のうちから  
1ないし2テーマ

7月30日：午後7時までに現地集合（観測地球物理学演習 A のみの受講者）

最寄り駅等

JR 豊肥本線 立野あるいは赤水駅

熊本空港

最寄りの駅等から施設まで大学の車で移動

（別府での演習 B 受講者は演習終了後 JR 九州横断特急にて別府から赤水駅へ移動）

8月2日午後 解散 12時予定

最寄り駅等まで大学の車で移動

なお、7月29日および8月2日に火山研究センターに宿泊することが可能です。

#### 阿蘇への移動手段

飛行機利用： 伊丹から熊本まで約1時間

JR利用： 京都 博多 熊本 立野、 新幹線、特急を利用すると約5時間

関西汽船とJR利用（船中泊）： 大阪南港 別府港 別府 赤水

費用 交通費： 自己負担

食費： 自己負担

宿泊費： 火山研究センターに泊まる場合は無料。参加者多数の場合は自己負担になる場合があります。

阿蘇連絡先

地球熱学研究施設火山研究センター 大倉敬宏

e-mail bonkura@aso.vgs.kyoto-u.ac.jp

Tel. 0967-67-0022

#### 全体的な注意事項

1. 学生教育研究災害傷害保険の加入を確認してください。
2. 野外演習に適した服装・靴で参加ください。日差しが強い時期ですので、帽子、長袖、日焼け止め、雨具、タオル等を用意ください。
3. 演習 A では、阿蘇火口を見学します。阿蘇山火口からの亜硫酸ガス等の放出も予想されますので、呼吸器系の疾患のある方は、申し出ください。
4. 生活は、研究施設内の施設等を利用します。アレルギー体質や生活習慣での希望等があれば、申し込み時または申し込み後に早めにご連絡ください。
5. 健康保険証（またはコピー）を持参してください。